

大学院・家計状況報告書

部分のみに記入または○をつけて下さい。その他は、大学が記入します。

【注意事項】 所得証明書等の証明書類の提出は求めませんが、奨学生選考に必要な家計状況確認のため正確に記入して下さい。後日、証明書提出を求める事があります。

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

1 同 一 生 者 を 除 く 家 族 の 家 族		続柄	氏名	年齢	職業	※A 給与所得金額 (万円) (給与所得者以外は除く)	※B 所得金額 (万円) (給与所得者以外)	C 機構における控除額 (給与所得のみ)				
	本人							①				
	就 学 者	父							②			
		母							③			
									④			
									⑤			
									⑥			
	{本人を含め主に家計を支えている者に○をつける。 同一人で2種類以上の所得がある場合は、二段等に記入する。}							⑦機構による所得金額				
	就 学 者 除 く 家 族	続柄	氏名	施設者	就学者控除			通学別	控除額(万円)			
				国立・私立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学			自宅・自宅外	⑧			
				国立・私立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学			自宅・自宅外	⑨			
			国立・私立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学			自宅・自宅外	⑩				
2 所 引 得 か か れ ら る 差 金 額	ア	※本人の就学者控除 授業料年額 _____万円 + ・自宅 _____万円 ・自宅外 _____万円 =					⑫					
	イ	母子・父子世帯(子女が18歳未満及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯等) (一律49万円)					⑬					
	ウ	障害のある人がいる世帯 (1人につき86万円)					⑭					
	エ	主に家計を支えている者が別居している世帯(別居による、住居・光熱・水道・家具・家事用品の実費)(71万円限度)					⑮					
	オ	長期に療養を要する人のいる世帯(6ヶ月以上療養中の人、療養を必要とする人がいた場合、その医療費の年額)					⑯					
	カ	火災・風水害または盗難などの災害を受けた世帯(前年から申込時まで被害を受け、今後2年以上の支出増・収入減の年間金額)					⑰					
	上記イ～カのうち該当する項目がある場合○印及び、エ～カについては年額					⑳						
	[⑧～⑰の計] 控除額合計					㉑						
	[⑦～⑱] 認定所得金額					㉒						
	世帯人員 _____人					㉓						
	機構第1種収入基準額					㉔						

- ※A 給与所得金額
(源泉徴収票における支払金額)
- ※B 所得金額
(確定申告控における所得金額)
- ※本人の就学者控除
自宅・自宅外を選択してください。 自宅通学:37万円 自宅外通学:84万円